

実在事件から学ぶケーススタディ -iPod 特許侵害訴訟-

～特許の取得・係争についてダントツの応用力をつけたい方へ～

日 時：令和3年3月19日（金）13：30～16：30（13：00開場）

形 式：オンライン（Microsoft Teams 使用）

定 員：30名（ソフトのダウンロード不要；お申し込み後に招待メールを送信します）

受 講 料：無料

テキスト：講師著書「iPod 特許侵害訴訟」（Amazonにて購入可能）

物語的セミナーによる学習

人間の思考形式には、論理的なものと同物語的なものがあり、両者は相互補完の関係にあります。これまでの知財学習は、物語的なセミナーが少なく、講師から受講生に向けた一方的論理的セミナーがほとんどでした。

一方で、問題や課題が生じる状況は多岐にわたり、担当者が置かれた組織的環境も様々であるため、論理的セミナーの応用範囲には限界がありました。

今回の知財学習では、実際に生じたケースすなわち物語（事例）を疑似体験することにより「リスク発見」「新方法発見」「慣れによるメンタル強化」をして頂くことが狙いです。

ダントツの応用カアップのために

今回の事例は、個人発明家が巨象アップルから3.3億円を勝ち取った「iPod 特許侵害訴訟」です。特許権侵害が争われた技術は、指でクルクルなぞって情報を探し、プッシュして確定するスイッチに関するもの。技術といっても、皆さんが日ごろ使っているスイッチですので、見れば分かる内容です。

受講前に講師著書「iPod 特許侵害訴訟」を時間の許す範囲で目を通しておいてください。学んだ知識を「使うことで学ぶ」活動を行います。

自由な議論や意見交換を通じて、応用力をアップして頂きたいと考えています。

ファシリテーター

20歳代の世界放浪の折、特にイスラエルでのユダヤ人との共同生活の中で、しっかり自分の意思を伝えるコミュニケーションの必要性を実感。帰国後始めた教育学・心理学の研究で得た理論・民放系アナウンススクールで得たトークスキルを駆使した新しい知財解説は分かり易いと大好評。



知財コミュニケーション研究所 代表 新井 信昭
ものづくり大学特別客員教授・弁理士・博士（工学）

著書



主催者のメッセージ

クライアントが必要とするものは、「ビジネスで勝つための知的財産」です。IATは、ビジネスのイメージを常に持ち、「ビジネスで勝つための知的財産」を獲得するための支援を提供します。

その一環として、この度「iPod 特許侵害訴訟」の著者である新井信昭先生をお迎えして、当セミナーを企画させて頂きました。

申込先：下記メールアドレスへのメールにてお申し込みをお願いします。

アイアット国際特許業務法人（担当：奥野貴男）

TEL：03-5342-1181 FAX：03-5342-1182

E-mail: jimu@w-pat.com

IAT アイアット国際特許業務法人
IAT WORLD PATENT LAW FIRM

URL: <http://w-pat.com/>